

事例検討会 開催報告

栄養士会上越支部では、在宅医療・訪問栄養指導の事例検討会を開催しました。

◆日時：令和2年10月23日（金） 19時から20時30まで

◆会場：上越市市民プラザ第2会議室

◆参加者：栄養士会員 10名

◆内容：①訪問栄養指導実施状況について（報告）

②事例検討（グループワーク）

- ・栄養アセスメントの方法
- ・栄養ケアマネジメントの流れ
- ・課題は適正か、また課題解決に向けてどう取り組むか

③発表



グループ発表では…

＜1グループ＞ 看取りの事例

- ・課題は、本人が食べられない状況であること。息子夫婦が食事用意することが難しい。
- ・本人の気持ちに寄り添うことと、家族の不安と負担を軽減する。
- ・使っているサービスの職種と情報交換する。

課題や課題解決に向けて、何が出来る？

食事の悩み、本人や家族の気持ちに寄り添いたい！



＜2グループ＞ 肥満、糖尿病の事例

- ・課題は、ADL低下の予防で、「改善」とは言えない。
- ・健診情報はどうなっていたのだろうか。太っている人は「脱水」に気をつける。喉が渴いたと気づきにくい。「どのくらい飲んでいる？」と確認する。

＜3グループ＞

食欲低下で低栄養状態が「高リスク」の事例

- ・課題は、食事量の増加と、体力回復、筋力の増加。
- ・エネルギー、たんぱく質をいかに補うか。主食を工夫する。本人の好む物。体重の測定を提案する。

事例検討会を開催して…

事例検討を通じて、課題の設定、課題解決の方法に様々な視点があるということに気づきました。

また、訪問栄養指導に実際に携わっている担当者と顔の見える関係になり、地域高齢者で食の課題を抱えている人を見過ごさない、つなげていく体制づくりに、今後も取り組んでいきたいと考えています。